

## 連携自治体紹介シート

自治体名	岡山県瀬戸内市
自治体の概要	<p>瀬戸内市は、岡山県の東南部に位置し、平成 16 年 11 月 1 日に牛窓町、邑久町、長船町の 3 町が合併して誕生したまちです。気候は温暖で、積雪はほとんどなく、西は岡山市、北は岡山市、備前市と接しています。市の西端を南北に一級河川吉井川が流れ、中央部には千町川との間に千町平野が広がり、東南部は瀬戸内海に面した丘陵地と、長島、前島などの島々からなっています。米や麦、ミカン、ブドウ、白菜、キャベツ栽培など農業が盛んで、日照量の多い好条件で採れた野菜は毎日産直市場に並び、安全安心な食材を求める多くの人で賑わっています。また瀬戸内海で水揚げされる魚介類も新鮮で、特に虫明の牡蠣は有名です。</p> <p>また、古くから開けたまちとして、寺社仏閣や仏像などの重要文化財、須恵器の古窯跡群、朝鮮通信使関連遺跡や城跡などの史跡、竹久夢二の生家、備前おさふね刀剣の里など多彩な歴史・文化資源を保有しています。</p>
アクセス方法	<p>飛行機 羽田空港から瀬戸内市まで約 2 時間 30 分 片道 20,000 円程度          新幹線 東京駅から邑久駅（最寄駅）まで約 3 時間強 片道 18,000 円程度</p>
主な特色 PR ポイント	<p>県の東南部に位置し、岡山市へ JR 赤穂線で約 30 分、車で約 40 分、高速道路を利用して大阪、広島、米子へ 2 時間強、岡山駅から新幹線で東京まで約 3 時間強と交通アクセスに優れています。牛窓町は昔ながらの港町で、温暖な気候から農業が盛んです。邑久町は中心市街地があり、海・平野・山に面する多様性を持っています。長船町は「刀剣の里」として有名で、吉井川の恵みも豊かです。市内に JA の直売所が 5 店舗あり、毎日新鮮な野菜が並びます。牛窓朝市やオリーブガーデンマーケット、福岡の市といったマルシェも開催されていて、山と海の幸はもちろん、地域住民や移住者との交流の機会が手軽に手に入る日常があります。海が近いロケーションに加え、地域住民による移住・交流促進や関係人口創出の取組みが盛んな人気の移住・滞在地です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
主な地域課題	<p>本市は若い世代の近畿・関東地方や県都岡山市への転出が多くなっており（2018 年転出超過数：69 人）、この転出者の増加を市の魅力や暮らしの価値を高めることで抑制する必要があります。そのため、本市に居ても様々な地域や仕事、取組みとつながる機会や地域資源を通じたアクティビティ・体験の機会を創出するなど、若い世代の定着に向けた魅力あるまちづくりの推進が課題です。</p>